日本学国際共同大学院 **有識者特別講義**

Vol. 5

入場無料・聴講自由

2022
1.31(月)
15:00 ～ 16:30

会場 対面・オンラインのハイブリッド開催
川内南キャンパス 文学部棟3階 視聴覚室(317号室)
※東北大学以外の方はオンラインでのみ参加可能

要事前参加登録 https://forms.gle/ajJDczoNe8Zv9uPc8
※ZoomのURLは参加登録いただいたアドレス宛にご連絡いたします。

評議会制と革命精神
——宮城県美術館現地存続運動から学んだこと

〔講師〕
森 一郎 教授　MORI Ichiro（東北大学情報科学研究科）

Profile
1962年埼玉県生まれ。東京大学文学部卒業、同大学大学院中退。東京女子大学教授などを経て、2014年より東北大学情報科学研究科教授。専攻は、近現代ドイツ哲学（ニーチェ、ハイデガー、アーレント）、現代における哲学の可能性。

著書
・『死と誕生　ハイデガー・九鬼周造・アーレント』東京大学出版会、2008年
・『死を超えるもの　3・11以後の哲学の可能性』東京大学出版会、2013年
・『世代問題の再燃　ハイデガー、アーレントとともに哲学する』明石書店、2017年
・『現代の危機と哲学』放送大学教育振興会、2018年
・『ポリスへの愛　アーレントと政治哲学の可能性』風行社、2020年　ほか

GPJS 日本学国際共同大学院

東北大学では、従来の教育実施体制の枠を超え、海外有力大学との強い連携のもとで、手を携え教育を実施する9つの「国際共同大学院プログラム」群の創設を指定国立大学の柱に掲げています。その一角を占める日本学国際共同大学院（GPJS）は、特に文系の特色・強みを活かし、海外教育研究機関（「支倉リーグ」）と共同して新学際領域としての「日本学プラットフォーム」の構築を企図するものです。それは、現代社会が抱えるさまざまな問題に対して人文社会科学に何ができるのかという、アクティブな挑戦でもあります。

問合わせ
東北大学日本学国際共同大学院支援事務室　gpjs@grp.tohoku.ac.jp

TOHOKU UNIVERSITY